

奈良県教育委員会

週報

第2389号

令和4年7月7日発行

目 次

(件 名)	(宛 先)	(主管課)	(頁)
奈良県立美術館企画展「美術・解体新書 奈良県立美術館所蔵名品展《夏》」の鑑賞について	各市町村教委教育長 各 学 校 長	企画管理室	1
令和5年度奈良県公立学校管理職候補者選考1次試験(資格試験)について	各市町村教委教育長 各 県 立 学 校 長	教職員課	4
令和5年度奈良県公立学校管理職候補者選考2次試験(校長候補者選考)について	各市町村教委教育長 各 県 立 学 校 長	教職員課	7
令和5年度奈良県公立学校管理職候補者選考2次試験(教頭候補者選考)について	各市町村教委教育長 各 県 立 学 校 長	教職員課	10
第68回青少年読書感想文奈良県コンクールの実施について	各市町村教委教育長 各 学 校 長	学ぶ力 はぐくみ課	13
第66回日本学生科学賞の募集について	各市町村教委教育長 各 学 校 長	学ぶ力 はぐくみ課	18
第79回奈良県児童・生徒発明くふう展の開催について	各市町村教委教育長 各 小 ・ 中 学 校 長 各 義 務 教 育 学 校 長 各 中 等 教 育 学 校 長 各 特 別 支 援 学 校 長	学ぶ力 はぐくみ課	22
第44回奈良県「未来の科学の夢」絵画展の開催について	各市町村教委教育長 各 小 ・ 中 学 校 長 各 義 務 教 育 学 校 長 各 中 等 教 育 学 校 長 各 特 別 支 援 学 校 長	学ぶ力 はぐくみ課	26
第53回奈良県みんなであたのしむ大芸術祭「学校音楽祭」の開催について	各市町村教委教育長 各 学 校 長	学ぶ力 はぐくみ課	28
令和4年度奈良県学校図書館研究大会の開催について	各市町村教委教育長 各 学 校 長	高校の特色 づくり推進課	30

令和4年度学校学生生徒旅客運賃割引証(学割証)の交付について	各公立中・高等学校長 各公立義務教育学校長 各特別支援学校長	高校の特色 づくり推進課	32
令和5年度奈良県立高等学校入学者選抜実施要項説明会の開催について	各市町村教委教育長 各中学校長 各義務教育学校長 各公立高等学校長 各中等教育学校長 各特別支援学校長	高校の特色 づくり推進課	35
令和4年度第2回高等学校卒業程度認定試験の実施について	各市町村教委教育長 各中・高等学校長 各義務教育学校長 各中等教育学校長 各特別支援学校長	人権・地域 教育課	37
令和4年度 夏期理科実技講習会の共同開催について	各市町村教委教育長 各小・中学校長 各義務教育学校長 各中等教育学校長 各特別支援学校長	教育研究所	41
令和4年度第2、3学期における外国語指導助手の派遣について	各市町村教委教育長 各公立小学校長 各義務教育学校長 各県立学校長	教育研究所	43
令和4年度中・高等学校等保健体育指導者研修会の開催について	各市町村教委教育長 各中・高等学校長 各中等教育学校長 各義務教育学校長 各特別支援学校長	健康・安全 教育課	50
第56回奈良県小学生陸上競技記録会の開催について	各市町村教委教育長 各小学校長 各義務教育学校長	健康・安全 教育課	52

(次の週報は、令和4年8月4日(木)発行の予定です。)

各市町村教委教育長 }
各 学 校 長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

奈良県立美術館企画展「美術・解体新書 奈良県立美術館
所蔵名品展《夏》」の鑑賞について（通知）

このことについて、令和4年7月16日（土）から奈良県立美術館で下記のとおり企画展が開催されますので、児童及び生徒の鑑賞について特段の御配慮をお願いします。

記

1 展覧会名

企画展 美術・解体新書 奈良県立美術館所蔵名品展《夏》

2 開催趣旨

奈良県立美術館では、主に中世から現代までの日本の美術工芸品約 4,300 件を所蔵し、展示・公開しています。これらの作品は、単に姿形が美しいというだけでなく、様々な時代や地域の歴史や文化を知る手立てとなり、作品を通して多様な感性や価値観に触れることができます。しかし一方で、美術特有の専門用語や、美の範疇では捉えきれない表現方法などにより、「美術」にはしばしば難解なイメージが付きまとい、理解や鑑賞の妨げとなっています。

「美術・解体新書」と題した本展では、当館の所蔵品・寄託品の中から選りすぐりの名品をご覧いただくと同時に、素材や技法、主題といった基本的な事柄から、制作背景や意図、意味や目的など、作品を理解する上で役に立つような知識や情報をわかりやすく解説し、その魅力と特徴を紹介します。本展が鑑賞の手引きとなり、より多くの方々に美術に親しんでいただく機会となれば幸いです。

なお、7月30日（土）～8月7日（日）の期間については、夏休みの自由研究等での活用や、美術館を知り、身近に感じてもらう機会となるよう、県内在住の小中学生及び県内小中学校に在学する児童・生徒の観覧料を無料といたします。

3 開催場所

奈良県立美術館

〒 630-8213 奈良市登大路町 10-6

TEL 0742-23-3968 FAX 0742-22-7032 テレフォンサービス 0742-23-1700

<https://www.pref.nara.jp/11842.htm>

4 会期等

令和4年7月16日(土)～8月28日(日)

※前期：7月16日(土)～8月7日(日)、後期：8月9日(火)～8月28日(日)

会期中、一部の作品の入れ替えをおこないます。

開館時間

9時～17時※入館は閉館の30分前まで

休館日

月曜日(ただし、7月18日(月・祝)は開館、19日(火)は休館)

5 観覧料

一般400円(300円)

大・高生250円(200円)

中・小生150円(100円)

※カッコ内は20名以上の団体料金

・次の方は無料でご観覧いただけます

10 教職員に引率された奈良県内の小中高校及びこれに準ずる学校の児童・生徒

11 毎週土曜日は県内外問わず、小中高生及びこれに準ずる学校の児童・生徒

12 7月30日(土)～8月7日(日)は奈良県内に在住の小中学生及び県内小中学校に在学する児童・生徒

13 65歳以上の方

14 身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳(アプリを含む)をお持ちの方と介助の方1人

15 外国人観光客(長期滞在者、留学生を含む)と付添の観光ボランティアガイドの方

6 奈良県立美術館主催関連イベント

■講演会

「デジタルで体験する美術」

令和4年8月28日(日) 14時～

講師：山田修氏(奈良県立大学 地域創造研究センター 特任教授)

■美術講座

「美術ってナニ？」

令和4年8月7日（日）14時～

奈良県立美術館学芸員 松川綾子氏

■奈良県立美術館学芸員によるギャラリー・トーク

令和4年7月23日（土）、8月20日（土） 14時～

※各イベントの参加方法等については奈良県立美術館ホームページ及びSNSでご確認ください。

※奈良県立美術館主催関連事業の聴講には当日観覧券が必要です。

状況により関連事業の内容等を変更または中止する場合があります。

7 同時開催 入場無料 1階ギャラリー

■連携展示

「龍田古道と亀の瀬」

主催：日本遺産「龍田古道・亀の瀬」推進協議会

教職第151号

令和4年7月7日

各市町村教育委員会教育長 }
各 県 立 学 校 長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

令和5年度奈良県公立学校管理職候補者選考 1次試験（資格試験）について（通知）

このことについて、下記により実施しますので、関係者に周知されるようお願いいたします。
なお、要項等の配布は令和4年8月22日（月）から行います。

記

1 目 的

県内公立小・中・義務教育学校及び県立学校（以下「公立学校」という。）の管理職資格者を選考するために実施する。

2 資 格

公立学校管理職を志願する者（以下「志願者」という。）で、次の(1)・(2)の条件をいずれも満たす者とする。

- (1) 教諭普通免許状又は特別免許状を所有する教諭（主幹教諭、養護教諭及び栄養教諭を含む。）で、現に県内の公立学校教員（国公立学校又は他県と人事交流中の教員も含む。）又は県若しくは市町村教育委員会事務局職員等（出向者を含む。以下同じ。）である者
- (2) 35歳以上の者（令和5年4月1日現在）で、教諭（主幹教諭、養護教諭及び栄養教諭を含む。）若しくは教育委員会事務局職員等（以下「教諭等」という。）として通算10年以上の勤務経験を有する者又は教諭等の勤務経験が5年以上かつ校務経験値が9以上である者

※ 経験年数は、令和5年3月31日現在。栄養教諭は栄養職員の経験を含む。また、教諭等の経験は県内外、国公立を問わない。

※ 校務経験値は令和3年度末評価とする。県又は市町村教育委員会事務局等に勤務する志願者で校務経験値が未確定なケースは個別に県教育委員会教職員課で判断する。

3 選考の方法と基準

- (1) 選考は、記述試験（論文、法規）の結果により、合否を決定する。
- (2) 選考の基準は、おおむね次のとおりとする。
 - ア 教育的識見、統率力及び判断力を有し、管理職として学校を運営していく能力を有すると認められる者
 - イ 学校運営上、必要な法的知識を有するとともに、管理職として、その知識を活用する能力を有すると認められる者
 - ウ 様々な教育的課題を的確に把握し、課題を分析する能力及び課題の解決に向けて運用する能力を有していると認められる者
- (3) 県又は市町村教育委員会事務局等（出向を含む。）に通算２年以上の勤務経験を有する志願者は、管理職資格者とする。
- (4) (3)については、志願者が資格申請を行った後、管理職資格者名簿（以下「名簿」という。）に登載する。

4 記述試験の日時及び場所

- (1) 日時
令和４年１０月１５日（土） 記述試験（論文、法規）
※ 記述試験の法規については、教育小六法などの法規集の持ち込みを許可する。ただし、解説書、参考書、問題集、コピー類、自作メモ類等は不可とする。
- (2) 場所
奈良県立教育研究所

5 出願手続等

- (1) 志願者は、次の各書類を所属長を通じて、令和４年９月１６日（金）までに県教育委員会教育長に提出すること。
 - ア 願書（１次試験・２次試験共通）
（用紙は、８月２２日（月）以降所属長に請求）
 - イ 連絡用封筒 ２通（１次試験合格後、２次試験を受験する者は３通）
〔長３（12.0cm×23.5cm）の定型のり付き封筒に２４４円切手（特定記録で郵送）を貼り、宛名及び宛先（志願者氏名及び自宅住所）を記入したもの。〕
- (2) 選考結果については、本人に通知する。

6 名簿登載

- (1) 試験合格者については、名簿に登載する。
- (2) 名簿登載期間は無期限とする。
- (3) 名簿登載された者が次の各号のいずれかに該当することとなった場合は、名簿から削除する。

ア 任用を辞退した場合

イ 公立学校教員の資格を失った場合

ウ 前各号に定めのあるもののほか、管理職としての適格性を欠くことが明らかとなった場合

各市町村教育委員会教育長 }
各 県 立 学 校 長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

令和5年度奈良県公立学校管理職候補者選考 2次試験（校長候補者選考）について（通知）

このことについて、下記により実施しますので、関係者に周知されるようお願いいたします。
なお、要項等の配布は令和4年8月22日（月）から行います。

記

1 目 的

県内公立小・中・義務教育学校及び県立学校（以下「公立学校」という。）の管理職（校長）としての適格者を選考するために実施する。

2 資 格

公立学校長を志願する者（以下「志願者」という。）で、次の(1)～(4)の条件をすべて満たす者（(3)については、ア・イいずれかの条件）とする。

(1) 市町村教育委員会教育長（県立学校にあつては学校長、県教育委員会事務局職員等にあつては所属長）の推薦を受けた者

(2) 管理職資格者名簿又は管理職（教頭）候補者名簿に登載されている者（令和5年4月1日現在）

(3) ア 50歳以上（令和5年4月1日現在）かつ校務経験値14以上の者

イ 県内公立学校教頭又は県若しくは市町村教育委員会事務局職員等として1年以上勤務している者

※校務経験値は令和3年度末評価とする。

(4) 県内どこにでも勤務できる者

3 選考の方法と基準

(1) 選考は、面接試験の結果に加え、書類（調書等）を総合的に考慮して合否を決定する。

(2) 選考の基準は、おおむね次のとおりとする。

- ア 人格的に尊敬され、教育的識見、統率力及び判断力に優れ、管理職として安定した調整力を発揮しながら学校を経営していく能力を有すると認められる者
- イ 心身ともに健康で、力強く職務を遂行する意欲と情熱を有すると認められる者
- ウ 幅の広い職務経験を有し、職務に関する多様な課題や困難な事象に柔軟に対処できる行動力や実践力に富み、部下への指導力を十分に発揮できると認められる者

4 面接の日時及び場所

(1) 日時

令和4年12月3日(土)・4日(日)

※ 各人の面接の時刻等については、別に通知する。

(2) 場所

奈良県立教育研究所

5 出願手続等

- (1) 志願者は、次の各書類を所属長を通じて、令和4年9月16日(金)までに県教育委員会教育長に提出すること。

ア 願書(1次試験・2次試験共通)

(用紙は令和4年8月22日(月)以降に所属長に請求)

イ 連絡用封筒 2通 [1次試験(資格試験)と合わせて受験する者は3通]

[長3(12.0cm×23.5cm)の定型のり付き封筒に244円切手(特定記録で郵送)を貼り、宛名及び宛先(志願者氏名及び自宅住所)を記入したもの。]

- (2) 所属長は、各志願者についての調書を作成し、志願者の書類とともに、市町村立学校及び市町村教育委員会事務局等の志願者については市町村教育委員会教育長に、県立学校及び県教育委員会事務局等の志願者については県教育委員会教育長に提出するものとする。
- (3) 市町村教育委員会教育長は、提出された各志願者についての調書に所見を記入し、県教育委員会教育長に提出するものとする。
- (4) (2)及び(3)の書類については、令和4年10月14日(金)までに提出するものとする。
- (5) 選考結果については、本人に通知する。

6 名簿登載

- (1) 選考合格者については、管理職(校長)候補者名簿(以下「名簿」という。)に登載する。校長への登用については、この名簿に登載された者の中から決定する。
- (2) この名簿は、管理職(教頭)候補者名簿の上位にあるので、名簿登載者は当然に教頭候補者にもなりうる。
- (3) 選考合格者の名簿登載期間は管理職(教頭)候補者名簿と合わせて無期限とする。
- (4) (3)の規定にかかわらず、令和2年度以前に名簿へ登載されている者については、登載当時の条件を引き継ぐものとする。

- (5) 登載された者が次の各号のいずれかに該当することとなった場合は、名簿から削除する。
- ア 任用を辞退した場合
 - イ 公立学校教員の資格を失った場合
 - ウ 心身の故障のため、管理職の職務遂行に支障があり、又はこれに堪えられないことが明らかとなった場合
 - エ 前各号に定めのあるもののほか、管理職としての適格性を欠くことが明らかとなった場合

各市町村教育委員会教育長 }
各 県 立 学 校 長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

令和5年度奈良県公立学校管理職候補者選考 2次試験（教頭候補者選考）について（通知）

このことについて、下記により実施しますので、関係者に周知されるようお願いいたします。
なお、要項等の配布は令和4年8月22日（月）から行います。

記

1 目 的

県内公立小・中・義務教育学校及び県立学校（以下「公立学校」という。）の管理職（教頭）としての適格者を選考するために実施する。

2 資 格

公立学校管理職を志願する者（以下「志願者」という。）で、次の(1)～(3)の条件をすべて満たす者とする。

- (1) 市町村教育委員会教育長（県立学校にあつては学校長、県教育委員会事務局職員等にあつては所属長）の推薦を受けた者
- (2) 管理職資格者名簿に登載されている者（令和5年4月1日現在）
- (3) 県内どこにでも勤務できる者

3 選考の方法と基準

- (1) 選考は、面接試験の結果に加え、書類（調書等）を総合的に考慮して合否を決定する。
- (2) 選考の基準は、おおむね次のとおりとする。

ア 人格が優れ、教育的識見、統率力及び判断力を有し、管理職として学校を運営していく能力を有すると認められる者

イ 心身ともに健康で、前向きに職務を遂行する意欲を有すると認められる者

ウ 幅の広い職務経験を有し、職務に関する多様な課題や困難な事象に柔軟に対処できる行動力や実践力に富むと認められる者

4 面接の日時及び場所

(1) 日時

令和4年12月3日(土)・4日(日)

※ 各人の面接の時刻等については、別に通知する。

(2) 場所

奈良県立教育研究所

5 出願手続等

- (1) 志願者は、次の各書類を所属長を通じて、令和4年9月16日(金)までに県教育委員会教育長に提出すること。

ア 願書(1次試験・2次試験共通)

(用紙は令和4年8月22日(月)以降に所属長に請求)

イ 連絡用封筒 2通 [1次試験(資格試験)と合わせて受験する者は3通]

[長3(12.0cm×23.5cm)の定型のり付き封筒に244円切手(特定記録で郵送)を貼り、宛名及び宛先(志願者氏名及び自宅住所)を記入したもの。]

- (2) 所属長は、各志願者についての調書を作成し、志願者の書類とともに、市町村立学校及び市町村教育委員会事務局等の志願者については市町村教育委員会教育長に、県立学校及び県教育委員会事務局等の志願者については県教育委員会教育長に提出するものとする。

- (3) 市町村教育委員会教育長は、提出された各志願者についての調書に所見を記入し、県教育委員会教育長に提出するものとする。

- (4) (2)及び(3)の書類については、10月14日(金)までに提出するものとする。

- (5) 選考結果については、本人に通知する。

6 名簿登載

- (1) 選考合格者については、管理職(教頭)候補者名簿(以下「名簿」という。)に登載する。教頭への登用については、この名簿に登載された者の中から決定する。

- (2) 名簿登載期間は2年間を限度とする。ただし、県又は市町村教育委員会事務局職員等として勤務する者については、その職にある期間は名簿登載を継続する。

- (3) (2)の規定にかかわらず、令和2年度以前に名簿へ登載されている者については、登載当時の条件を引き継ぐものとする。

- (4) 登載された者が次の各号のいずれかに該当することとなった場合は、名簿から削除する。

ア 任用を辞退した場合

イ 公立学校教員の資格を失った場合

ウ 心身の故障のため、管理職の職務遂行に支障があり、又はこれに堪えられないことが明らかとなった場合

エ 前各号に定めのあるもののほか、管理職としての適格性を欠くことが明らかとなっ

た場合

各市町村教委教育長 } 殿
各 学 校 長 }

奈良県教育委員会教育長

第68回青少年読書感想文奈良県コンクール の実施について（通知）

このことについて、下記のとおり実施しますので、応募についてよろしく申し上げます。

記

1 趣 旨

青少年が本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ、すばらしさを体験させ、読書の習慣化を図り、読書の感動を文章に表現させることを通して、豊かな人間性や考える力を育むとともに、自分の考えを正しい日本語で表現する力を養う。

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県学校図書館協議会

3 応募資格及び区分

応募者は、満20歳までの県内の小・中・義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の児童生徒とし、それぞれ次のように区分する。

- (1) 小学校・義務教育学校前期課程及び特別支援学校小学部低学年の部（1、2年）
- (2) 小学校・義務教育学校前期課程及び特別支援学校小学部中学年の部（3、4年）
- (3) 小学校・義務教育学校前期課程及び特別支援学校小学部高学年の部（5、6年）
- (4) 中学校・義務教育学校後期課程及び中等教育学校前期課程、特別支援学校中学部の部
- (5) 高等学校、中等教育学校後期課程及び特別支援学校高等部の部

4 応募対象の図書

(1) 課題読書

主催者の指定した図書【課題図書】

別記のとおり。同一部内における学年指定はない。

(2) 自由読書

自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問わない。

ただし、教科書・副読本・読書会用テキスト類又はこれに準ずるもの・雑誌（別冊付録を含める。）・パンフレット類・日本語以外で書かれた図書は対象としない。

また、該当の部以外の課題図書は自由読書の対象として応募することができる。

5 用紙及び字数

(1) 400字詰原稿用紙を使用すること。

(2) 字数は以下の範囲を厳守すること。

- ・小学校・義務教育学校前期課程及び特別支援学校小学部低学年の部は、800字以内
- ・小学校・義務教育学校前期課程及び特別支援学校小学部中学年・高学年の部は、1,200字以内
- ・中学校・義務教育学校後期課程及び中等教育学校前期課程、特別支援学校中学部の部は、2,000字以内
- ・高等学校、中等教育学校後期課程及び特別支援学校高等部の部は、1,801字以上2,000字以内

(3) 句読点はそれぞれ一字に数える。改行のための空白箇所は、字数として数える。

(4) 題名、学校名及び氏名は、字数として数えない。

6 応募作品

(1) 応募は日本語で書かれた作品に限る。

(2) 応募は課題読書、自由読書それぞれに1人1編ずつ応募できる。

(3) 応募は、個人のオリジナルで未発表の作品に限る。他の類似コンクールとの二重応募は認めない。

(4) 応募作品は、理由を問わず返却しない。

(5) 応募作品の著作権、出版権は主催者に帰属する。

7 作品の提出方法等

(1) 児童生徒は学校を通じて提出すること。

(2) 作品は、自筆のものを提出すること。（コピー・ワープロは不可。自筆不可能の場合は理由を添えて提出すること。）

(3) 応募票（別紙様式）をA5サイズにて増し刷りの上、必要事項を記入し、作品の右上にホチキスで留めること。

※小・中・義務教育学校においては、別途、奈良県学校図書館協議会から県内各学校長並びに学校図書館教育担当者宛て送付済みの「第68回青少年読書感想文奈良県コンクール募集要項」に記載のとおり、「応募作品集計表」及び「奈良県コンクール応募者一覧表」を提出すること。

- (4) 学校からの応募点数は、小・中・義務教育学校、中等教育学校前期課程及び特別支援学校小学部・中学部の部は各学校の学級数、高等学校、中等教育学校後期課程及び特別支援学校高等部の部は各学校の学級数の1／6以内とすること。

8 応募締切り及び作品の提出先

(1) 応募締切り

小・中・義務教育学校・特別支援学校（小・中学部） 令和4年9月9日（金）

高等学校・特別支援学校（高等部） 令和4年10月3日（月）

(2) 提出先

ア 小学校・義務教育学校前期課程及び特別支援学校小学部の部

〒639-0223 香芝市真美ヶ丘5-4-20

香芝市立真美ヶ丘西小学校 教諭 米田 美穂

イ 中学校・義務教育学校後期課程及び中等教育学校前期課程、特別支援学校中学部の部

〒630-0131 生駒市上町3000

生駒市立上中学校 教諭 寺田 澄子

ウ 高等学校、中等教育学校後期課程及び特別支援学校高等部の部

〒636-0104 生駒郡斑鳩町高安2-1-1

奈良県立法隆寺国際高等学校 教諭 水野 隆司

9 審査

審査員 奈良県教育委員会、奈良県学校図書館協議会、奈良県国語教育研究会、

奈良県立図書情報館、毎日新聞社奈良支局

10 入賞発表及び表彰

入賞者については、令和4年12月に奈良県学校図書館協議会（奈良SLA）Webページ (http://sla.gr.jp/~nara/nsla_toha.html)にて発表する。また、毎日新聞を通じて発表する。

表彰式は、令和5年2月11日（土）に行う予定。

11 その他

県審査の結果、部ごとに、課題読書1編、自由読書1編の合計2編を中央審査会に送付する。

第68回青少年読書感想文奈良県コンクール（課題図書）

	著者	書名	出版社	価格
小学校 低学年	いとう みく 作 丹地 陽子 絵	つくしちゃんとおねえちゃん	福音館書店	1,320円
	コーリン・アーヴェリス 文 イザベル・フォラス 絵 まつかわ まゆみ 訳	ばあばにえがおをとどけてあげる	評論社	1,650円
	ミゲル・タンコ 作 福本 友美子 訳	すうがくでせかいをみるの	ほるぷ出版	1,760円
	おかだ だいすけ 文 遠藤 宏 写真	おすしやさんにいらっしやい！ ：生きものが食べものになるまで	岩崎書店	1,760円
小学校 中学年	村上 しいこ 作 中田 いくみ 絵	みんなのためいき図鑑	童心社	1,320円
	パトリック・スキン・キヤトリング 作 佐藤 淑子 訳 伊津野 果地 絵	チョコレートタッチ	文研出版	1,430円
	リナ・シン 文 マリアンヌ・フェラー 絵 こだま ともこ 訳	111本の木	光村教育図書	1,540円
	味田村 太郎 文	この世からサイがいなくなってしまう ：アフリカでサイを守る人たち	学研プラス	1,540円
小学校 高学年	大谷 美和子 作 白石 ゆか 絵	りんごの木を植えて	ポプラ社	1,650円
	熊谷 千世子 作 くまおり 純 絵	風の神送れよ	小峰書店	1,650円
	K・L・ゴーイング 作 久保 陽子 訳 早川 世詩男 絵	ぼくの弱虫をなおすには	徳間書店	1,760円
	井出 留美 著	捨てないパン屋の挑戦 ：しあわせのレシピ	あかね書房	1,430円
中学校	安田 夏菜 著	セカイを科学せよ！	講談社	1,540円
	M・G・ヘネシー 作 杉田 七重 訳	海を見た日	鈴木出版	1,760円
	千野 境子 著	江戸のジャーナリスト葛飾北斎	国土社	1,540円
高等学校	瀬尾 まいこ 著	その扉をたたく音	集英社	1,540円
	隈 研吾 著	建築家になりたい君へ	河出書房新社	1,540円
	中村 玄 著	クジラの骨と僕らの未来	理論社	1,430円

(別紙様式) ※この票は、A5版で印刷し、作品の右上にホチキスで貼付してください。

第68回青少年読書感想文

奈良県コンクール

応募票

応募区分	課題読書
	自由読書
	(○で囲んでください)

感想文の題名							
所 属	(ふりがな) 学校名	奈良県	市郡	町村			
	(ふりがな) 学校所在地 <small>(電話番号は市外局番から記入)</small>	(〒)	(電話	-	-)
応 募 者	部・学年	小低・小中・小高・中学・高校			学年	年	
	(ふりがな) 氏名	()					
	生年月日・年齢 <small>※高校生のみ記入</small>	年	月	日生	(歳)	
対 象 図 書 読 ん だ 本	著者・編者 訳者・画家						
	書名 <small>※サブタイトル名も記入</small>						
	シリーズ名・文庫名						
	発行所・発行年	発行所	発行年				
			初版発行年				
定価 大きさ ページ数	定価	円	大きさ	縦の長さ	cm	ページ数	
感想文執筆に際し参考にした資料の有無 <small>(どちらかを○で囲んでください)</small>	有・無	(参考にしたもののタイトルやHPアドレスなどを具体的に記入してください)					

※必ずお読みください

1. 分かりやすく楷書で記入し、作品の上にホチキス留めしてください。
2. 「対象図書 読んだ本」欄は対象図書を特定するため、もれなく記入してください。
3. 記入もれは失格となる場合もありますので、もれのないように記入してください。
4. 応募票に記入された氏名・学校名・学年・感想文の題名・対象図書の書名は、毎日新聞社及び全国学校図書館協議会・奈良県学校図書館協議会の刊行物・ホームページで公表することがあります。御了解の上、御記入ください。

各市町村教委教育長 } 殿
各 学 校 長

奈良県教育委員会教育長

第66回日本学生科学賞の募集について（通知）

このことについて、下記のとおり実施しますので、多数応募されますようよろしくお願い申し上げます。

記

1 趣 旨

小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校における理科教育の振興を図るとともに、児童生徒の自然に対する興味・関心及び科学的探究心を高めることを目的とする。

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県科学教育振興委員会、読売新聞社

3 募 集

(1) 受付日時

令和4年9月22日（木）、27日（火）両日とも午後1時～午後5時

(2) 受付場所

読売新聞奈良支局

奈良市法華寺町141-1

4 応募資格

県内小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校に在籍する児童生徒

5 応募規定

(1) 理科の学習に基礎をおく調査研究の記録。ただし、単なる技術的工作並びに模型及び模倣的な作品を除く。

- (2) 「高等学校、中等教育学校後期課程及び特別支援学校高等部」の部門については、ポスターは不可とする。
- (3) 出品物の点数や重さの制限はないが、輸送や保管しやすいものにする。
- (4) 破損、腐敗のおそれのあるものや危険物は受け付けない。

6 出品の方法

- (1) 個人研究、共同研究のいずれの場合も学校を通じて出品すること。
- (2) 出品物には、別紙様式による出品票を付けること。共同研究の場合は団体名と実際に研究に参加した全員の氏名及びふりがなを明記すること。
- (3) 各学校は、作品名、氏名、ふりがな及び学年を記入した出品物一覧表を提出すること。
なお、小学校、義務教育学校前期課程及び特別支援学校小学部は、低学年、中学年、高学年別に、中学校、義務教育学校後期課程、高等学校、中等教育学校、特別支援学校中学部及び高等部は、物理、化学、生物、地学の領域別に一覧表を作成すること。

7 搬出

- (1) 日時 令和4年10月13日(木)、14日(金) 両日とも午後1時～午後5時
- (2) 場所 読売新聞奈良支局
奈良市法華寺町141-1

8 審査及び表彰

- (1) 審査委員会を設けて審査を行い、「小学校、義務教育学校前期課程及び特別支援学校小学部」「中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部」「高等学校、中等教育学校後期課程及び特別支援学校高等部」の3部門にそれぞれ最優秀賞、優秀賞及び佳作を選び表彰する。また、優秀な作品を多数出品した学校には学校賞を贈る。
- (2) 表彰式
ア 日時 令和4年11月4日(金) 午後2時30分～午後4時30分
場所 ホテルリガーレ春日野
奈良市法蓮町757-2
イ 入賞者には表彰式の案内を令和4年10月31日(月)までに通知する。

9 中央審査及び表彰

- (1) 小学校、義務教育学校前期課程及び特別支援学校小学部の優秀作品は全国児童才能開発コンテストに推薦する。また、中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部から原則として3点、高等学校、中等教育学校後期課程及び特別支援学校高等部から原則として3点の優秀作品を、日本学生科学賞中央審査に推薦する。
- (2) 中央審査では、内閣総理大臣賞などの入賞作品が選定される。また、中学3年生・高校生の入賞者の中から、代表者が米国で開催される国際学生科学技術フェアに派遣される。

10 その他

詳細については、読売新聞奈良支局内「日本学生科学賞係」へ問い合わせること。

TEL 0742-34-1101

(別紙様式)

のりづけ又はひもで添付		
作品名	(研究のテーマを書くこと)	
学 校	所在地	
	学校名	
ふりがな 氏 名		学 年
団 体 名		
校 長 名		
指 導 者 名		
作品の説明		
研究の領域		

(注1) 上記の大きさの出品票に記入すること。

(注2) 「団体名」は、共同で研究した場合のみ記入し、「氏名」は、実際に研究に参加した全員の氏名を記入すること。

(注3) 「研究の領域」は、中・高等学校(部)のみ物理、化学、生物、地学の領域を記入すること。

各市町村教委教育長
各小・中学校長
各義務教育学校長
各中等教育学校長
各特別支援学校長

} 殿

奈良県教育委員会教育長

第 7 9 回奈良県児童・生徒発明くふう展 の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、作品の応募についてよろしくお願ひします。

記

1 目 的

未来の日本を担う児童生徒に発明くふうの楽しさと創作する喜びを体得させ、豊かな観察力と創造力を養うことを目的とする。

2 主 催

奈良県、奈良県教育委員会、一般社団法人奈良県発明協会

3 期日及び会場

展示会：令和4年10月15日（土）、16日（日）両日とも10時～17時

表彰式：令和4年11月16日（水）15時～16時

会 場：イオンモール大和郡山2F イオンホール

大和郡山市下三橋町741

4 応募資格

県内の小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校前期課程及び特別支援学校小・中学部の児童生徒

5 応募規定

作品は、一人1点、一人で作成したもの（共同作品の場合は三人まで）、1校につき150点以内で、未発表のものに限る。ただし、破損や変質しやすいもの、図面だけのものは対象外とする。また、作品は縦、横、高さとも1m以内で、重量20kg以内とする。

なお、特許・実用新案及び意匠の出願を希望する者は、出品前に出願しておくこと。

6 審査

主催者、後援者、学識経験者で構成する審査委員会が審査し、入賞者名は出品校に通知する。

なお、優秀賞受賞者名は毎日新聞に掲載する予定。

7 表彰

(1) 優秀賞

優秀作品には表彰式当日、賞状及び副賞を授与する。

(2) 参加賞

優秀賞以外の参加者全員に参加賞状を授与する。また、優秀賞を含む参加者全員に賞品を授与する。

8 全国展出品

優秀賞に選考された作品を、公益社団法人発明協会主催の全国展「第81回全日本学生児童発明くふう展」に推薦する。

9 出品の保護

作品の取扱いと保管には最善の注意を払うが、万一、火災、盗難その他の不可抗力により紛失又は破損したときは、その責任を負わない。

10 出品要領

(1) 出品目録の提出

別紙様式により出品目録を作成し、令和4年9月1日（木）から9月12日（月）までの間に、FAXにて一般社団法人奈良県発明協会宛て提出すること。

(2) 出品票の交付

出品目録の受付後に必要枚数を送付する。

(3) 出品票の記入

製作に当たり、指導を受けたり参考にしたりしたものがある場合は、その指導者名や参考書名等を具体的に記入すること。また、作品の操作が特殊なものや複雑なものは、使用方法や使用した場合の効果あるいは説明書、データ、図面などを裏面又は別紙に記入し添付すること。

(4) 出品物の搬入及び搬出

場 所 イオンモール大和郡山2F イオンホール
大和郡山市下三橋町741

搬入日 令和4年10月12日（水）、13日（木）両日とも13時～18時

搬出日 令和4年10月17日(月) 13時～18時

11 問合せ・出品目録提出先

一般社団法人奈良県発明協会

TEL 0742-34-6115

FAX 0742-34-6215

(別紙様式)

第79回「奈良県児童・生徒発明くふう展」出品目録送信票

学校名		担当者名	
電話番号		FAX番号	
		FAX送信日	

出品目録 (/ 枚中)

番号	作品名	学年	組	ふりがな 氏名
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

(注1) 本票は、必要に応じて複写してください。

(注2) 提出する作品には必ず番号を付与してください。

(注3) 番号付与は、低学年から順次付与してください。

各市町村教委教育長
各小・中学校長
各義務教育学校長
各中等教育学校長
各特別支援学校長

} 殿

奈良県教育委員会教育長

第44回奈良県「未来の科学の夢」絵画展 の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、作品の応募についてよろしくお願ひします。

記

1 目 的

県内の児童生徒が科学技術に関心をもち、想像力を働かせて絵に表すことを通して、図画工
作・美術教育の充実と振興を図る。

2 主 催

奈良県教育委員会、一般社団法人奈良県発明協会

3 期日及び会場

展示会 令和4年12月2日（金）～令和4年12月4日（日）

表彰式 令和4年12月4日（日）

会 場 イオンモール大和郡山2F イオンホール
大和郡山市下三橋町741

4 応募資格

県内の小・中学校、義務教育学校、中等教育学校前期課程及び特別支援学校小・中学部の児
童生徒

5 応募規定

作品は、未来の科学の夢や未来の世界を自由な発想で描いたもので、一人1点とし、未発表

のものに限る。作品の大きさは、B3判又は四つ切り（約37cm×53cm）とし、描画材料はクレヨン、パス、水彩絵の具、サインペンなど自由とする。

6 応募方法

出品目録は、令和4年9月1日（木）から9月12日（月）までの間にFAXで送付すること。

また、作品は学校ごとに80点以内を選出し、出品目録、作品説明書とともに、令和4年10月5日（水）午後5時までに搬入又は送付すること。なお、搬入又は送付先は一般社団法人奈良県発明協会とする。

7 表彰

特賞（近畿経済産業局長賞、奈良県教育委員会賞、NHK奈良放送局長賞、朝日新聞社賞、奈良県発明協会会長賞）、入賞（金賞、銀賞、銅賞）

8 その他

特賞、入賞作品は、第45回未来の科学の夢絵画展（全国展）に出品する。

9 問合せ先

一般社団法人奈良県発明協会

〒630-8031 奈良市柏木町129-1 奈良県産業振興総合センター内

TEL 0742-34-6115

FAX 0742-34-6215

各市町村教委教育長 } 殿
各 学 校 長 }

奈良県教育委員会教育長

第53回奈良県みんなでたのしむ大芸術祭「学校音楽祭」 の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、参加申込みについてよろしく申し上げます。

記

1 趣 旨

奈良県みんなでたのしむ大芸術祭の一環として「学校音楽祭」を実施し、各学校からの参加を奨励して、本県における音楽教育の振興と音楽文化の向上発展に役立てる。

2 主 催

奈良県教育委員会、全日本音楽教育研究会奈良県支部、奈良県小学校教科等研究会音楽部会、奈良県中学校教科等研究会音楽部会、奈良県高等学校教科等研究会音楽部会

3 部 門

声楽部門、器楽部門（合唱奏を含む。）

4 期日及び会場

期日 令和4年10月16日（日）

会場 大和高田さざんかホール 大和高田市本郷町6-36

5 参加について

（1）参加資格

県内小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の児童生徒並びに大学等の学生

（2）演奏曲目及び時間

ア 曲目の選択及び演奏形態は自由。ただし、学習活動の一環としての演奏で、児童生徒及

び学生の発達段階等に適合しているものとする。

イ 演奏時間は、1ステージにつき、出入り時間を含めて声楽部門は10分以内、器楽部門は15分以内とする。

(3) 出演予定校数

声楽部門 7校、器楽部門 7校

(4) 参加申込み

下記の様式により、令和4年7月26日(火)までに下記宛てFAXで申し込むこと。

大和郡山市立片桐小学校 教諭 鎮西 晶子

FAX 0743-52-0052

(様式)

学校名	
学校住所 TEL・FAX番号 メールアドレス	
指導代表者名	
部門(演奏形態)	
備考	〇〇学校と合同

※合同で参加する場合も各学校ごとに申し込むこと。その際には備考欄に「〇〇学校と合同」と明記すること。

(5) 参加校について

後日「参加申込書」、「舞台配置図」等を送付する。

(6) 経費について

ア 参加費用は徴収しない。

イ 旅費及び楽器運搬費は参加者負担とする。

6 その他

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、開催を中止する場合がある。

各市町村教委教育長
各 学 校 長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

令和4年度奈良県学校図書館研究大会の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係職員の参加についてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

情報交換・研究協議を通して、これからの時代に対応した学校図書館の在り方と、学校図書館運営の今後の方策を探る。

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県学校図書館協議会、奈良県立図書情報館

3 研究主題

これからの学校図書館の在り方

4 期日及び会場

期日 令和4年8月4日（木）

会場 県立図書情報館 交流ホール

奈良市大安寺西1丁目1000番地

5 参加対象者

県内小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の学校図書館担当者

6 日 程

9：30～10：00 受 付

10：00～10：30 開会行事

10:30～12:00 講演

13:00～15:15 実践発表

15:15～16:00 館内見学

7 講演

演題 「本と図書館の持つ力を考える」

講師 県立図書情報館 図書・公文書課 乾 聡一郎 氏

8 実践発表

(1) 小学校・中学校部会

「本はともだち 読解力向上をめざして ～国語科との連携を通して～」

発表者 香芝市立真美ヶ丘西小学校 教諭 米田 美穂

教諭 保田 真由美

(2) 高等学校部会

「生徒の主体的な読書活動を推進するための取組

～『読まされる』から『読みたくなる』ための環境づくりへの挑戦～」

発表者 県立橿原高等学校 教諭 真田 史雄

(3) 高等学校部会

「本のカレンダー ～今日は何の日？何読もう？～」

発表者 奈良県高等学校図書館研究会 学校司書部会 Y A ! 研究班

9 参加申込み

令和4年4月7日付け週報第2382号掲載の行事参加等共通仕様書により、職名、氏名、
を記入の上、令和4年7月20日（水）までにFAX又は郵便で下記宛て申し込むこと。

(1) 小学校、中学校及び義務教育学校

〒639-0235 香芝市良福寺665-2 香芝市立三和小学校内

奈良県学校図書館研究会事務局 前田 裕子

FAX 0745-79-2157

(2) 高等学校、中等教育学校及び特別支援学校

〒636-0104 生駒郡斑鳩町高安2丁目1-1 県立法隆寺国際高等学校内

奈良県高等学校図書館研究会事務局 水野 隆司

FAX 0745-75-3286

10 その他

(1) 会場へは、公共交通機関を利用すること。

(2) 昼食は各自用意すること。

教高第 247 号
令和 4 年 7 月 7 日

各公立中・高等学校長
各公立義務教育学校長
各特別支援学校長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

令和 4 年度学校学生生徒旅客運賃割引証
(学割証) の交付について (通知)

令和 4 年度学校学生生徒旅客運賃割引証(学割証)を下記のとおり交付します。

記

- 1 交付期間
令和 4 年 8 月 31 日 (水) まで
- 2 交付場所
高校の特色づくり推進課 総務係 (直接受領)
※郵送を希望する場合は返信用封筒を送付してください。
- 3 交付枚数
交付申請枚数どおり
- 4 留意事項
交付の際、「受領書」(別紙様式)が必要ですのであらかじめ御用意ください。
※上記交付期間中における来庁・受領が困難な場合は、下記担当者まで連絡願います。

5 その他

平成表記の学割証については、返還等はせずに平成箇所を二重線で西暦表示に訂正してください。(例：~~平成~~ 2019)

なお、訂正印の有無については問いません。

6 問合せ先

〒630-8502 奈良市登大路町30

県教育委員会事務局高校の特色づくり推進課 総務係 大谷

TEL 0742-22-1101 (内線5255)

0742-27-9849 (直通)

FAX 0742-23-4312

(様式)

受 領 書

令和 年 月 日

奈良県教育委員会事務局
高校の特色づくり推進課長 殿

学 校 名
代 表 者 氏 名 印

学校学生生徒旅客運賃割引証を下記のとおり受け取りました。

記

枚

各市町村教委教育長
各 中 学 校 長
各義務教育学校長
各公立高等学校長
各中等教育学校長
各特別支援学校長

殿

奈良県教育委員会教育長

令和5年度奈良県立高等学校入学者選抜
実施要項説明会の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係者の参加についてよろしくお願ひします。

記

- 1 開催日 令和4年9月15日（木）、16日（金）
- 8 開催方法 ウェブ会議システム（Zoom）によるオンライン開催
【ミーティングID：958 8840 3451】
【パスコード：569590】
会議への接続は各開始時間30分前からとします。

3 開催時間

日時	参加学校所在地域
9月15日（木） （13：00～14：50）	奈良市、大和高田市、大和郡山市、天理市、橿原市、 葛城市、山辺郡、北葛城郡
9月16日（金） （13：00～14：50）	桜井市、五條市、御所市、生駒市、香芝市、宇陀市、 生駒郡、磯城郡、宇陀郡、高市郡、吉野郡

参加時間は、原則としてこの表のとおりとします。

4 参加対象者

- (1) 中学校等 2名（校長又は教頭1名及び教諭等1名）
- (2) 高等学校 各課程ごとに1名（教頭）

※参加対象者が中学校等2名、高等学校が各課程ごとに1名となるため、各校2つまでのアカウントの参加を想定しています。

5 日程

<両日とも共通>

- | | |
|-------------|----------------|
| 13:00～13:10 | 挨拶、資料確認等 |
| 13:10～14:00 | 入学者選抜実施要項等の説明 |
| 14:00～14:10 | (休憩) |
| 14:10～14:50 | 中高連携システムサイトの説明 |

6 参加申込み

令和4年8月3日（水）までに、下記URL又はQRコードより専用フォームにてお申し込みください。

<https://forms.gle/Ke2cuA1X7dqE2wKS8>



7 説明会資料

- (1) 令和5年度奈良県立高等学校入学者選抜実施要項
○高校の特色づくり推進課のWebページ（8月末に掲載予定）によりご準備ください。
- (2) 令和5年度奈良県立高等学校入学者選抜概要
○高校の特色づくり推進課のWebページによりご準備ください。
- (3) インターネットによる情報提供について
- (4) 「調査書等作成ファイル」について
- (5) 高校の特色づくり推進課ホームページの紹介
- (6) 令和5年度合格者受検番号のメールによる通知のながれ
- (7) 中高連携システムサイトマニュアル

8 その他

後日、各選抜の入学願書を、中学校等に対し次の基準により配布します。

[配布基準]

- (1) 特色選抜・大和中央高校〔A選抜〕・帰国生徒等特例措置で使用する入学願書
第3学年在籍生徒数×0.6（端数は、10枚単位に切上げ）
- (2) 一般選抜・二次募集・大和中央高校〔B選抜〕で使用する入学願書
第3学年在籍生徒数（端数は、10枚単位に切上げ）

各市町村教委教育長
各中・高等学校長
各義務教育学校長
各中等教育学校長
各特別支援学校長

殿

奈良県教育委員会教育長

令和4年度第2回高等学校卒業程度認定試験の実施について（通知）

このことについて、下記のとおり実施されますので、関係者に周知されるようお願いいたします。

記

1 趣 旨

高等学校卒業程度認定試験（以下「認定試験」という。）は、様々な理由で、高等学校を卒業できなかった者等の学習成果を適切に評価し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があるかどうかを認定するための試験である。

2 実施主体

認定試験は、各都道府県教育委員会、関係省庁及び関係機関の協力を得て、文部科学大臣が行う。

3 受験資格

認定試験を受けることのできる者は、令和5年3月31日までに満16歳以上になる者とする。ただし、大学入学資格を有している者は除く。

4 試験科目

試験科目は以下のとおりとする。

教 科	試 験 科 目
国 語	国 語

地理歴史	世界史A又は世界史Bのうちから受験者の選択する1科目及び日本史A、日本史B、地理A若しくは地理Bのうちから受験者の選択する1科目
公民	現代社会1科目又は倫理及び政治・経済の2科目
数学	数 学
理科	科学と人間生活及び物理基礎、化学基礎、生物基礎又は地学基礎のうちから、受験者の選択する1科目の合計2科目、又は物理基礎、化学基礎、生物基礎若しくは地学基礎のうちから受験者の選択する3科目
外国語	英 語

なお、合格に必要な科目数は、選択した科目により8科目から10科目とする。

合格に必要な科目数	公民の試験科目	理科の試験科目
8 科 目	現代社会	科学と人間生活を含む2科目
9 科 目	現代社会	「基礎を付した科目」から3科目
	倫理及び政治・経済	科学と人間生活を含む2科目
10 科 目	倫理及び政治・経済	「基礎を付した科目」から3科目

※「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎の4科目である。

5 受験案内配布期間及び配布場所

令和4年7月19日（火）～9月13日（火）

①県庁東棟2階人権・地域教育課、②県立教育研究所事務局窓口、③県文化会館、④県橿原文化会館で配布

①・②は土曜日、日曜日及び祝日を除く8：30～17：00

③は休館日を除く 9 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0

※休館日：月曜日（その日が休日の場合、翌日以降の平日）

④は休館日を除く 9 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0

※休館日：木曜日（その日が祝日又は休日の場合、翌日以降の平日）

6 願書受付期間

令和4年7月19日（火）～9月13日（火）（9月13日消印有効）

7 出願方法

受験案内に添付してある封筒を使用し、文部科学省宛てに書留で郵送する。持参による願書受付は原則として行わない。

8 試験実施期日

令和4年11月5日（土）・6日（日）

9 時間割

月 日 時 間		11月5日（土）	11月6日（日）
		①	9:30～ 10:20
②	10:50～ 11:40	現 代 社 会 政 治 ・ 経 済	日本史A又は日本史B 地 理 A又は地 理 B
	11:40～ 12:40	昼 食 ・ 休 憩	
③	12:40～ 13:30	国 語	世界史A又は世界史B
④	14:00～ 14:50	英 語	生 物 基 礎
⑤	15:20～ 16:10	数 学	地 学 基 礎
⑥	16:40～ 17:30	科学と人間生活	化 学 基 礎

10 試験方法

主として多肢選択による客観式の検査方法による出題とし、解答はマークシート方式による。

11 試験会場

王寺町やわらぎ会館（王寺町王寺2丁目1番18号）

12 合格発表

令和4年12月6日（火）（結果通知発送予定）

発表の方法は、直接本人宛ての通知をもって行うこととし、全科目合格者には合格証書を、一部科目合格者には科目合格通知書を送付する。

各市町村教委教育長
各小・中学校長
各義務教育学校長
各中等教育学校長
各特別支援学校長

} 殿

奈良県教育委員会教育長

令和 4 年度 夏期理科実技講習会の共同開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係教員へ周知するとともに、参加について
よろしくをお願いします。

記

1 趣 旨

県内小学校における理科教育の一層の振興・充実を図るため、県立教育研究所が奈良県小学校
理科教育研究会と協力し実技講習会を実施することで、教員の観察や実験における基礎的・基本
的な技能を高め、児童が興味・関心をもって主体的に学ぶ授業づくりを目指す。

2 期日及び会場

令和 4 年 8 月 6 日（土）

奈良県立教育研究所 奈良県磯城郡田原本町秦庄 2 2 - 1

3 参加対象者

県内小中学校、義務教育学校、中等教育学校（前期課程）、特別支援学校（小学部と中学部）の
教員

4 募集人員

8 0 名程度

5 日 程

8 ; 4 0 ~ 9 : 0 0 受付

9 : 0 0 ~ 9 : 0 5 開会挨拶・日程説明

9 : 0 5 ~ 9 : 2 0	講義
9 : 2 0 ~ 9 : 5 5	学年別分科会①
1 0 : 0 0 ~ 1 0 : 3 5	学年別分科会②
1 0 : 4 5 ~ 1 1 : 2 0	学年別分科会③
1 1 : 2 5 ~ 1 2 : 0 0	学年別分科会④
1 2 : 0 0 ~ 1 2 : 0 5	閉会挨拶

※ 参加者は、4部屋に分かれ、3・4・5・6年生のそれぞれの分科会に計4回参加する。

6 内 容

- (1) 講 義 「令和4年度全国学力・学習状況調査問題からみる理科で育成すべき力
～令和3年度奈良県小学校理科学力調査問題との比較から～」
講 師 奈良県立教育研究所 教育情報化推進部 学習指導係 指導主事 浪越 一浩
- (2) 学年別分科会 「令和3年度奈良県小学校理科学力調査問題の考察と授業改善の提案」
発表者 奈良県小学校理科教育研究会 事務局員・各市町村幹事

7 旅 費

所属負担とする。

8 参加申込み

令和4年7月29日（金）までに、下記のクラスコード又は招待リンクからGoogle Workspace for EducationのClassroomに参加し、Classroom上の申込フォームから申込みを行うこと。なお、締切後でも状況により受け付けられる場合があるので、参加希望者は電話で問い合わせること。

【クラスコード】 zzbx3rm

【招待リンク】 <https://classroom.google.com/c/NDk00Dk2NzQ2MDkw?cjc=zzbx3rm>

※ 招待リンクは、右のQRコードからもアクセス可能。



【問合せ先】

天理市立山の辺小学校 教諭 竹中 武徳 TEL : 0 7 4 3 - 6 3 - 3 9 4 8

9 その他

- (1) 参加費は200円（実験材料費）とする。
- (2) 新型コロナウイルス感染症感染状況によっては、オンラインでの開催に変更になる場合がある。その際は、Classroom上に連絡をする。
- (3) 当日、午前7時現在で田原本町に警報が発令されている場合は中止とする。

各市町村教委教育長
各公立小学校長
各義務教育学校長
各県立学校長

} 殿

奈良県教育委員会教育長

令和 4 年度第 2、3 学期における外国語指導助手の派遣 について（通知）

特別支援学校、公立小学校及び義務教育学校前期課程への外国語指導助手（以下「ALT」という。）の派遣について、下記事項に留意の上、令和 4 年 8 月 19 日（金）までに申請願います。

なお、ALT が訪問指導する際には、新型コロナウイルス感染症対策に御留意ください。

記

1 派遣期間

- (1) 令和 4 年 9 月 12 日（月）から令和 5 年 3 月 10 日（金）までとする。
- (2) 派遣日は、原則として月曜日から金曜日までとする。

2 派遣申請等の手続き

- (1) 特別支援学校が、県立教育研究所に配置している ALT の派遣を希望する場合
 - ア 様式 1 により、派遣を希望する特別支援学校の校長が、県立教育研究所長宛て申請すること。
 - イ ALT の派遣日については、調整の上、後日決定し改めて通知する。
 - ウ ALT の派遣が決定された場合、校長は、派遣日の 1 週間前までに、次の (ア)～(ウ)の文書を県立教育研究所長宛て提出すること。(ア)～(ウ)の様式は、派遣日程決定後、送付

する。

(ア) ビジットシート（詳細な訪問時間、使用教材などA L Tへの連絡事項）

(イ) ティーム・ティーチング指導案（日時、場所、日程、内容及び担当者名を、英語で記載したもの）。なお、指導は、当該校教員とのティーム・ティーチングによるものとし、T 2であるA L Tには、T 1から明確な指示を与えること。

(ウ) 活用計画書（2、3学期の派遣日程、活用内容）

(2) 小学校又は義務教育学校前期課程の外国語活動・外国語科の授業等に関わって、小学校等が最寄りの県立高等学校に配置されているA L Tの派遣を希望する場合

ア 様式2により、派遣を希望する小学校等を管轄する市町村教育委員会教育長が、A L T拠点校の高等学校長宛て申請すること。また、その写しを県立教育研究所担当まで送付すること。なお、派遣希望日は、拠点校での通常業務に支障のない日程を原則とする。

イ A L Tの派遣日については、文書による申請前に、あらかじめ当該小学校等学校長と当該高等学校長の間で調整しておくこと。

ウ A L Tの派遣が決定された場合、当該小学校長は派遣日の1週間前までに、次の(ア)、(イ)の文書を当該高等学校長宛て提出すること。

(ア) 様式3による、各訪問日のビジットシート（当該小学校等情報、詳細な訪問時間、使用教材などA L Tへの連絡事項を、英語で記載したもの）

(イ) 様式4による、各授業のティーム・ティーチング指導案（日時、場所、日程、内容及び担当者名を、英語で記載したもの）。なお、指導は、当該校教員とのティーム・ティーチングによるものとし、T 2であるA L Tには、T 1から明確な指示を与えること。

3 派遣旅費

(1) 上記2の(1)の派遣に要する費用は、県教育委員会が負担する。

(2) 上記2の(2)の派遣に要する費用は、派遣を希望する小学校等又は市町村教育委員会が負担する。派遣前に、旅費の支給方法について、当該校間で打合せしておくこと。

4 A L Tの職務

(1) 県立学校等における外国語授業等の補助

(2) 公立の小学校等における外国語活動等の補助

(3) 外国語教材作成の補助

(4) 外国語担当教員等に対する現職研修の補助

- (5) 特別活動や部活動等への協力
 - (6) 外国語担当指導主事や外国語担当教員等に対する語学に関する情報の提供（言葉の使い方、発音の仕方等）
 - (7) 外国語スピーチコンテストへの協力
 - (8) 地域における国際交流活動への協力
 - (9) その他所属長又は校長が必要と認める職務
- 5 県立学校等におけるALTの配置

上記派遣期間中のALTの配置予定は、次の表のとおりである。ただし、新型コロナウイルス感染症の状況等により、ALTが未配置の場合もある。

6 様式1及び様式2の写しの送付先

県立教育研究所 教育情報化推進部 学習指導係

〒636-0343 磯城郡田原本町秦庄22-1

TEL：0744-33-8903

FAX：0744-33-8909

(別紙)

令和4年度第2、3学期の県立学校等におけるALTの拠点校等

(令和4年9月1日以降)

拠点校等
奈良朱雀・奈良商工高等学校
国際高等学校
奈良高等学校
高田高等学校
郡山高等学校
添上高等学校
二階堂高等学校
樫原高等学校
畝傍高等学校*
桜井高等学校
五條高等学校
青翔高等学校
生駒高等学校
奈良北高等学校
榛生昇陽・宇陀高等学校
西和清陵高等学校
法隆寺国際高等学校(2名)
高取国際高等学校(2名)
大和広陵高等学校
大淀・奈良南高等学校
十津川高等学校
教育研究所

*の学校は、9月以降、来日次第配置予定。

(様式1)

〇 〇 第 号
令和4年 月 日

教 育 研 究 所 長 殿

〇〇〇〇学校
校 長 氏 名

令和4年度第2、3学期における外国語指導助手の派遣について（申請）

このことについて、下記のとおり外国語指導助手の派遣をお願いします。

記

希望年月日 (第二希望日)	指導学年	授業等担当者氏名

【備考】各派遣希望日に第二希望日がある場合は、併せて御記入ください。

(様式2)

〇 〇 第 号
令和4年 月 日

県立〇〇高等学校長 殿

〇〇教育委員会
教育長 氏 名

令和4年度第2、3学期における外国語指導助手の派遣について（申請）

このことについて、下記のとおり外国語指導助手の派遣をお願いします。

記

小学校名 義務教育学校名	希望年月日	指導学年	授業等担当者氏名

(様式3)

ALT Visit Sheet

School Name (学校名) :

School Address (所在地) :

Date (曜日、月、日、時間) :

Name of Head HRT (主担当者名) :

Head HRT email (担当者連絡先メールアドレス) :

1 Schedule of the day (1日の流れ)

Time (時間)	Place (場所)	HRT (担当教員)	Activity (活動内容) /Class (指導学級)
			Expected time of ALT's arrival

備考：1行目には、ALTの希望到着時刻、場所及び担当教員名を記入。また、授業だけでなく、授業の打合せや給食など、ALTを活用する時間をすべて記入すること。

2 Teaching Materials and Activities (使用教材)

Time, Class (時間・クラス)	Materials or Activities (使用教材又はアクティビティ)	
	Materials which will be provided by HRT(s) (貴校で御用意いただける教材等)	Materials and activities which the ALT is expected to prepare and bring (ALTが用意すべき教材とアクティビティ)

3 Special Notes and/or Requests (その他注意事項や要望)

各市町村教委教育長
各中・高等学校長
各中等教育学校長
各義務教育学校長
各特別支援学校長

}

殿

奈良県教育委員会教育長

令和4年度中・高等学校等保健体育指導者研修会の開催について(通知)

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係教員の参加についてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

生徒の興味・関心を高めるとともに、各校における運動好きな生徒の育成及び健康の保持増進のための実践力の育成につなげる研修を行い、中学校・高等学校等における保健体育指導の充実を図ることを目的とする。

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県高等学校等保健体育学会、奈良県中学校保健体育研究会

3 期日、会場、内容、講師

開催期日	会 場	研 修 内 容	講 師
8月23日(火)	県立奈良西養護学校	午前の部 「体育が苦手な生徒のための 授業づくり」 ～保健の指導について～	県立郡山高等学校 教諭 宮崎 玲
		午後の部 「体育が苦手な生徒のための 授業づくり」 ～ダンスの指導について～	県教育委員会事務局 健康・安全教育課学校体育係 指導主事 福井 栄作

4 日 程

	9 : 1 5 ~	9 : 3 0	受 付
(午前の部)	9 : 3 0 ~	9 : 4 0	開 講 式
	9 : 4 0 ~	1 1 : 4 0	研 修
(午後の部)	1 3 : 0 0 ~	1 3 : 1 0	開 講 式
	1 3 : 1 0 ~	1 5 : 4 0	実技研修

5 参加対象者

県内の中学校、義務教育学校（後期課程）、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の保健体育を担当する教員

6 申込方法

令和4年4月7日付け週報第2382号掲載の参加基本様式により、職名、氏名を記入の上、令和4年8月5日（金）までに下記宛てにFAXで申し込むこと。

奈良県教育委員会事務局健康・安全教育課学校体育係

TEL 0742-27-9861

FAX 0742-22-3995

7 その他

- (1) 実技研修にあたっては、個人差に応じて研修できるよう運営するが、水分補給等については各自で準備・対応すること。
- (2) 参加者は下記のものを持参すること。
 - ア 実技に適した服装及びシューズ
 - イ 筆記用具
 - ウ 昼食（ゴミは各自で処分すること、昼休みの外食も可能）
 - エ タオル、着替え等各自が必要とするもの
- (3) 当日の午前7時現在で、会場所在地（奈良市）において警報が発表されている場合、研修会は中止する。なお、それ以外の地域に警報が発表されている場合、研修会は開催するが、それぞれの地域の気象状況に応じて、安全を優先して対応すること。
- (4) 参加人数が定員を大幅に超えたことにより開催方法を変更する場合や、新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて研修会を中止、開催方法を変更する場合は県教育委員会事務局健康・安全教育課より連絡する。

各市町村教委教育長
各小学校長
各義務教育学校長

} 殿

奈良県教育委員会教育長

第56回奈良県小学生陸上競技記録会の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、児童の参加についてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

県内小学生が一堂に会して陸上運動に親しむ機会を提供し、児童の体力向上及び生涯にわたって運動・スポーツに親しむ資質や能力を育成するとともに、陸上競技の普及を図ることを目的とする。

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県体力向上推進連絡会

3 主 管

奈良陸上競技協会、奈良県小学校体育研究会

4 期 日

令和4年11月12日（土） 小雨決行

午前9時15分開会式 午前9時45分競技開始 ※参加者数により、変更する場合があります。

5 会 場

県立橿原公苑陸上競技場 橿原市畝傍町53

6 参加対象者

県内の小学校及び義務教育学校に在籍し、次項記載の種目に出場できる体力を有する第5・6学年の児童であり、学校長及び保護者の承認を得て、在籍する学校の教員の引率・指導の下、参加可能な者であること。

7 種目及び参加人数

100m、200m、走り幅跳び、走り高跳び

※1校あたり男女ごとに走り幅跳びは6名以内、走り高跳びは4名以内とする。

※100mと200mは人数による参加制限を設けない。

※出場種目は一人1種目とする。

※出場者は胸部にゼッケンをつけること。

8 競技方法

(1) 走種目

数名のグループで走り、記録を測定する。

(2) 跳種目

走り幅跳び・・・3回計測。踏切ゾーン先端から着地までを直角測定する。(正式計測)

走り高跳び・・・100cmから計測を開始し、5cmごとにバーを上げる。

足の裏で着地する跳び方とする。背面跳びや背跳びに似た跳び方、ベリーロールは禁止する。また、けが防止のため、事前の指導及び練習を十分行うこと。

9 表彰

参加児童全員に記録証を授与する。

10 申込み

各郡市の小学校体育研究会体育活動部陸上担当理事宛て、令和4年9月16日(金)までに申し込むこと。申込様式は、県小学校体育研究会のホームページよりファイルをダウンロードすること。

<https://narasyoutaiken.web.fc2.com/>

※締切後の申込みや変更、参加資格や参加制限に合わない者の参加は認めない。

申込先(各郡市の小学校体育研究会体育活動部陸上担当理事)

郡 市 名	担 当 理 事	学 校 名
奈 良 市	秋 田 卓 也	富 雄 南 小 学 校
大 和 高 田 市	金 城 郁 海	土 庫 小 学 校
大 和 郡 山 市	鍵 谷 悠 介	片 桐 西 小 学 校
天 理 市	田 村 哲 也	山 の 辺 小 学 校
橿原市・高市郡	榊 谷 俊 介	畝 傍 東 小 学 校
桜 井 市	谷 口 朋 樹	城 島 小 学 校
五 條 市	吉 村 真 一	五 條 小 学 校
御 所 市	曾 和 大 貴	葛 小 学 校
生 駒 市	中 地 保 尊	真 弓 小 学 校

香 芝 市	持 井 良 太	下 田 小 学 校
葛 城 市	山 岸 顕 宏	忍 海 小 学 校
宇 陀 市	黒 松 拓 馬	菟 田 野 小 学 校
宇 陀 郡	竹 内 玄 樹	御 杖 小 学 校
山 辺 郡	今 西 秀 規	やまぞえ小 学 校
生 駒 郡	森 田 洋 一	斑 鳩 小 学 校
磯 城 郡	藤 井 誠	田 原 本 ・ 東 小 学 校
北 葛 城 郡	羽 山 幸 恵	広 陵 東 小 学 校
吉 野 郡 (東)	岡 本 克 己	天 川 小 中 学 校
吉 野 郡 (西)	北 野 有 紀	十 津 川 第 二 小 学 校
国 立 ・ 私 立	今 岡 敬 二	帝 塚 山 小 学 校

11 新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) 無観客での開催とする。
- (2) 参加者は、大会本部指定様式の「検温表付き参加承諾書」(上記小体研ホームページよりダウンロード可)に記録会前1週間分の体温等を記載し、各学校に提出すること。

12 その他

- (1) 競技中の負傷などについては、応急処置は行うが、その後の責任は負わない。
- (2) 当日の午前6時現在、県内のいずれかの地域で気象警報が発令されている場合、記録会は中止する。雨天等による中止の場合は、午前6時30分以降に各郡市の小学校体育研究会体育活動部陸上担当理事より、参加校に連絡する。
- (3) 競技中に雷雨等、急な悪天候になった際は、やむを得ず中止する場合がある。
- (4) 橿原公苑陸上競技場は、午前8時30分に開門する。
- (5) 本記録会における個人情報及び肖像権(写真・映像等)に関する取扱いについて、各参加校において保護者の承諾を得ること。また、個人情報の公表に同意されない申し出がある場合は、各郡市の小学校体育研究会体育活動部陸上担当理事に連絡し、その意思を尊重して対応する。
- (6) 駐車台数に限りがあるため、公共交通機関を利用すること。
- (7) 本記録会開催に係る詳細については、別途奈良県小学校体育研究会からの連絡文書を参考にすること。